

東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース

“黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)
〒271-0092 松戸市松戸 1834- 5 小川ビル 2 階
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com

住宅補償問題をみんなで考える 今後の生活を考えるきっかけに



現在、原発等で避難をしている自主避難の皆さんは今年度末で住宅支援は終了することになっています。平成29年4月からは家賃を一部補助するなどの新たな住宅支援が始まります。8月23日(火)、これからも余儀なく、ふるさとから離れて避難生活をする方への住宅支援について福島県庁生活拠点課の藤井様を招いての勉強会を行いました。

避難者12名を含んだ40名が参加。避難者からは、「帰りたいが、ふるさは除染の真っ最中、そんなところに帰れる気がおきない」「ふるさとに戻っても仕事はあるのだろうか？不安である。」「松戸は家賃が高いので、生活が苦しい」「家族が多いので、広い家になってしまうので、それなりの金額が必要」などの意見がありました。松戸・東北交流プロジェクトでは、今後の支援の活動の在り方を皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。(福島県庁からの資料は交流サロン黄色いハンカチにあります。必要な方はご連絡ください。)

受ける災害を軽減する工夫・家庭編

第3回 外出時地震に遭遇したら？

・7月松戸市内の大型店で、少し大きな地震に遭いました。

責任者らしき方が、即刻フロアに出てきて声を張り上げました。「蛍光灯の下から離れてください。」しばらく様子を見ました。

これ以上大きくなる様子がないことを周囲の方たちと暗黙の内に確認しました。この場で大地震になったら、責任者らしき方と周囲にいる方たちでお互い助け合う関係になるのだと実感しました。

・家族などとの安否確認手段

災害用伝言ダイヤル・災害伝言板という方法があります。

2016年度中に防災講座を実施します。そのメニューの中に災害伝言の体験講座も実施する予定です。

自主避難者活動記録

(自主避難を語り合う会代表佐藤利雄)

9月4日までに柏アリオで公演をしているポップサーカスの皆さんから無料招待券をいただきました。松戸市危機管理課を通じて松戸市内に避難している皆さんにお届けしました。ありがとうございました。(ピエロさんから目録を受け取る佐藤さん)



全労済千葉県本部で贈呈式 2016年7月29日 地域貢献助成金『自然災害に備え、いのちを守るための活動』に使わせていただきます。

この防災事業は、避難者・社協・地域の力の方々の力を借りて、今まで出来なかった内容で取り組みます。行政にも協力をお願いしてあります。次月のニュースでご案内いたします。



避難者の体験記

連載！私はあの時こうだった 安藤裕子さん(宮城県大河原町)

被災者の方に、3.11の貴重な体験を一人でも多くの皆さんに忘れないで知って頂き語り継ぐことで今後も起こらうであろう大災害に対してどんな心構えができるのか？自分自身に問いかけて頂けたら幸いです。

私達は宮城県で被災しました。地震直後の事よりその後の生活の大変さが私の中では強烈に残っています。被災したその日家族で一つの部屋に集まり布団を敷いて寝ました。夜、暗闇の中、ランタンの光だけで生活するのは大変な事でした。何種類かのランタンを夜は台所に行く時トイレ用・茶の間用と使い分けましたなるべく無駄な動きはせずランタンの電池の消耗をさけました。昼夜問わず上空では自衛隊のヘリが飛び1日に何度も起きる大小様々な地震、食料を求め町に出ても買いたい物を買うのではなくある物の中でどれが自分達に必要なかを考え買い物をしました。

被災後に満足な商品を買える所などなく何処にもなくお店が開いていれば取り敢えず寄り1家族何分の入店迄と書かれその中で必死に食料を買い漁りました。1部損壊の我が家に義援金など1円たりともなく今に思えば、よく手持ちのお金で生活出来たなと考えてしまいます。千葉県に越してから暫くは商品棚にパンパンに詰めてある商品を見ては嬉しかったのを思い出します。～買いたい物が買える 周りの人が何を買おうか考えてる姿が日常何処にでもある風景 誰一人として険しい顔をしていない～それだけでも喜びでした。今はその喜びさえも薄れて来ていましたが、今回これを書かせて頂きその当時は振り返り、今を大事に生きて行こうと思いました。

YMCA熊本支部への熊本地震被災者支援金の募金活動は終了しました。皆さまご協力ありがとうございました。

みんなの広場

「伏魔殿の住民たち」

いつの世にも伏魔殿は存在してきた。古の京の都にも魍魎魍魎の話は数多くあり今や世界を代表する都市のひとつとして東京の都庁も都知事の問題がクローズアップされ、またまた話題に 伏魔殿何やら恐ろしい妖怪のたぐい魔物でも住んでいるのか

今時、妖怪でも可愛いもので人々に愛され情緒を豊かにしてくれる。しかしこの伏魔殿の住民たちは人に害をなす血税を吸って生きる化け物、永田町や地方にも溢れている。魔物は人の隙を狙って入り込む。こちらが受け入れなければ入れない鉄則がある。決してこの存在を容認してはならない。

南相馬市 憂国の民 男性

「心の拠り所」

私は「黄色いハンカチ」へ毎週参加している松戸市民ですが、この交流サロンの場がいつまでも続行出来ることを切に願っています。ここは被災されている方々の心の拠り所になっていますのでずっと有って欲しいと思っています。5年後の東京オリンピックは反対です。災害の多い日本になり特に東日本大震災で避難された方々は厳しい現実の中で生活再建は生易しいものではないので5年後のオリンピックで湧いている場合ではないという気持ちでいっぱいです。 松戸市 60代 女性

「過ちから学ぶべき自然の大切さ」

北海道で初めての山菜採りに喜びを感じながら、ふっと「黄色いハンカチ」で伺ったお話を思い出しました。「福島に居た頃は春の山菜採りに心躍ったのに、季節を体感する生活が今は叶わない…」という、原発事故の被害に苦しむ方々からのお話です。大自然の偉大さや恩恵を実感して来た今だからこそ改めて、人々の生活をも破壊し続ける原発問題の収束を強く願います。

松戸市 50代 女性

「国の怠惰」

福島県での公営住宅建設は決定的に遅れており国の怠惰と避難されても当然である。阪神大震災を踏まえ加速度的に建てていくべきである。この遅れには2020年の東京五輪建設での資材、人材優先があるのは明白で除染人員以上に建設人員の優遇、資材の速やかな供給が必須である。入居の条件としても、バラバラになっている家族構成を壊さない形のもののかんがえていくべきである。

いわき市 60代 男性

「熊本では今だに余震が」

「3.11」、「熊本地震」で今思う事。兄の子が益城に住んでいて当時は犬がいるので避難所に行かず車中泊、軒下避難、今は家で生活できホッとしています。仕事はいつも通りですが、会社の同僚の中には家が全壊の方も多く大変だと思います。3.11でも自分の家がどうなっているも身内の方が行方不明でも、原発の中で危険と隣り合わせの中でも仕事される方、本当に頭が下がります。私達が生活出来るのもその方々によって支えられているという事を忘れてはいけないと思う今日この頃です。熊本では未だに余震が続いています。

松戸市 60代女性

避難者の「先の見えない不安」から少しでも気持ちが和らぎ、心が軽くなるように願いながら投稿のコーナーを作りました。日々の暮らしを感じた想い不安や不満を本音で書いていただきました。

健康講座 肝臓のはなし

日時：9月15日(木)

13時30分～

場所：交流サロン

黄色いハンカチ

講師：守屋松次さん

岩手県相談会・交流会

日時：9月22日(木)

11時～

場所：交流サロン

黄色いハンカチ

岩手県相談担当者

岩手県相談担当者
お知らせ

チャリティーコンサート 歌舞音楽集団荒野座公演

日時：9月23日(金) 14:30 開演
場所：松戸市民劇場ホール
前売りチケット(¥1,500)発売中

手芸の日「昔テイストの布地で小物を作しましょう」

日時 9月20日(火) 13時30分～

講師 戸丸栄子さん



福島県勿来に移住された大山晃平さんから頂いた着物地を使って小物を作ります。作品はイベントや、マイシヨップで販売して支援に役立てられたらいいですね。

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」9月予定表

日時	内容	講師
6日(火) 13時30分～	歌の日 みんなで楽しく歌いましょう	市民ボランティア 前田洋子さん
8日(木) 13時30分～	お茶の文化を楽しむ 歴史ある中国茶を楽しみましょう	市民ボランティア 友山邦雄さん
14日、28日(水) 13時30分～	初めての囲碁教室 一から教えます	市民ボランティア 今田靖雄さん
15日(木) 13時30分～	健康講座 内容 肝臓のはなし	市民ボランティア 守屋松次さん
20日(火) 13時30分～	手芸の日 昔テイスト布地で小物作り	市民ボランティア 戸丸栄子さん
22日(木) 11時～	岩手県からの避難者の皆さんへ 生活・住宅相談会&交流会	岩手県復興局相談 支援担当者
27日(火) 13時30分～	自主避難者交流会 借り上げ住宅の今後を考える	皆さんと一緒に考えま しょう!
毎週金曜日	相談日(予約制) 法律、仕事、年金など	相談員 古宮保子さん

黄色いハンカチのHPもご覧ください。
(現在募集のチラシや過去のニュースも載っています。)
<http://yellowhandkerchief.web.fc2.com/>
黄色いハンカチブログもやっています!
<http://blogs.yahoo.co.jp/yellowyellow1834>
(黄色いハンカチニュースに掲載されないことなどが掲載)フェイスブックも行なっています。
<https://www.facebook.com/yellowhandkerchief1834>

■ アクセスマップ ■

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」
松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2F)



●毎週月～木 10時～16時オープン。
利用は1回100円です。